

Title	都市銀行の法人企業取引についての一考察
Sub Title	
Author	今井三夫(Imai, Mitsuo) 藤枝省人
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	1981
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	複写許諾が必要
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00001981-0124

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

学生氏名 今井三夫 主査 藤枝省人 教授
(株式会社 三和銀行) 副査 加藤寛 教授
所属ゼミナール 藤枝省人 研 柴田典男 助教授

都市銀行の法人企業取引についての一考察

今日、都市銀行をめぐる経営諸環境の中で、法人企業取引、とりわけ、大企業取引をどのように、深耕拡大するかが、極めて、大きな問題となっている。ところが、同じ問題でも、個人預金あるいは個人取引についての文献、研究は極めて数少ない。

私の研究目的は、

今のうちに、法人企業取引を見直すために、

- (1) 急激に変化をとげつつある大企業の金融行動を分析把握し、
- (2) そこでの銀行取引内容とニーズを明確化し、
- (3) これらの結果に立脚した取引深耕拡大のための提言を行う

ことにある。

そこで、(1)については、既存文献、財務資料を利用して、分析を行い、(2)については、財務資料と、アンケート調査により明らかにする。

以上、極めて、大きいテーマであるが、と同時に極めて今日的なテーマであるとも言える。